

平成21年3月期 第2四半期決算説明資料

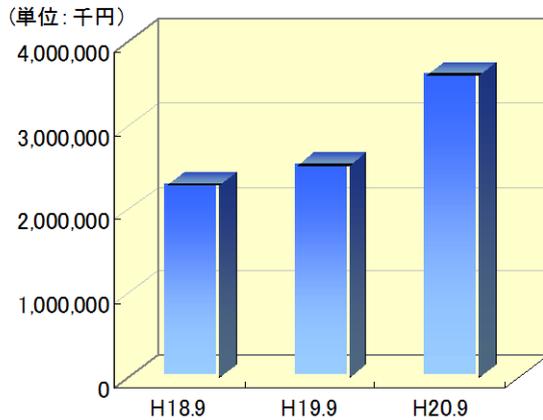
平成21年3月
株式会社 学究社



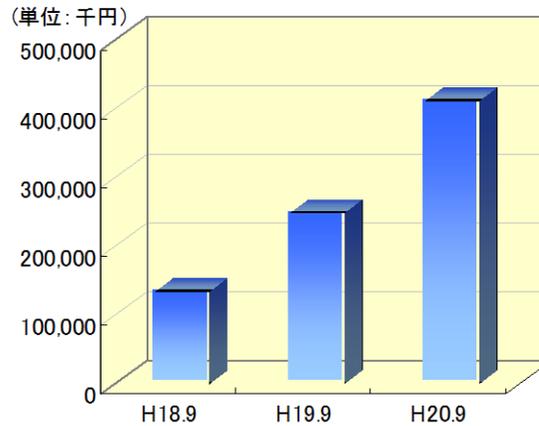
平成21年3月期 第2四半期決算概要

平成21年3月期 第2四半期業績推移

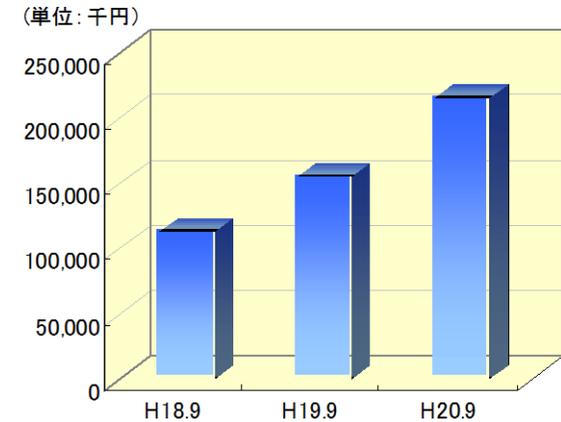
売上高



経常利益



最終利益



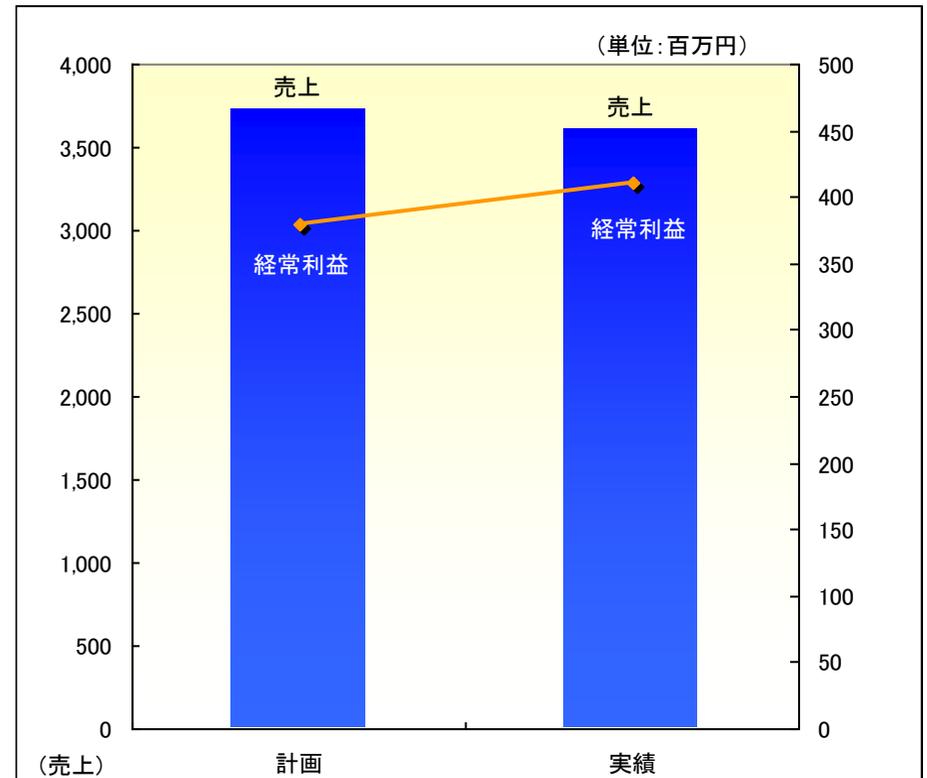
(単位: 千円)

	H18年 9月	H19年 9月	H20年 9月	前年対比
売上高	2,298,254	2,530,938	3,607,904	143%
営業総利益	495,790	598,968	964,895	161%
販売費及び一般管理費	374,560	348,102	554,126	159%
営業利益	121,229	250,866	410,769	164%
経常利益	133,492	249,875	411,648	165%
当期純利益及び純損失(△)	113,368	155,540	216,323	139%

平成21年3月期 第2四半期概要 (計画数値と実績数値の比較)

平成21年3月期第2四半期決算に関しまして、売上高は計画数値に対して、連結で3.1%下回りました。

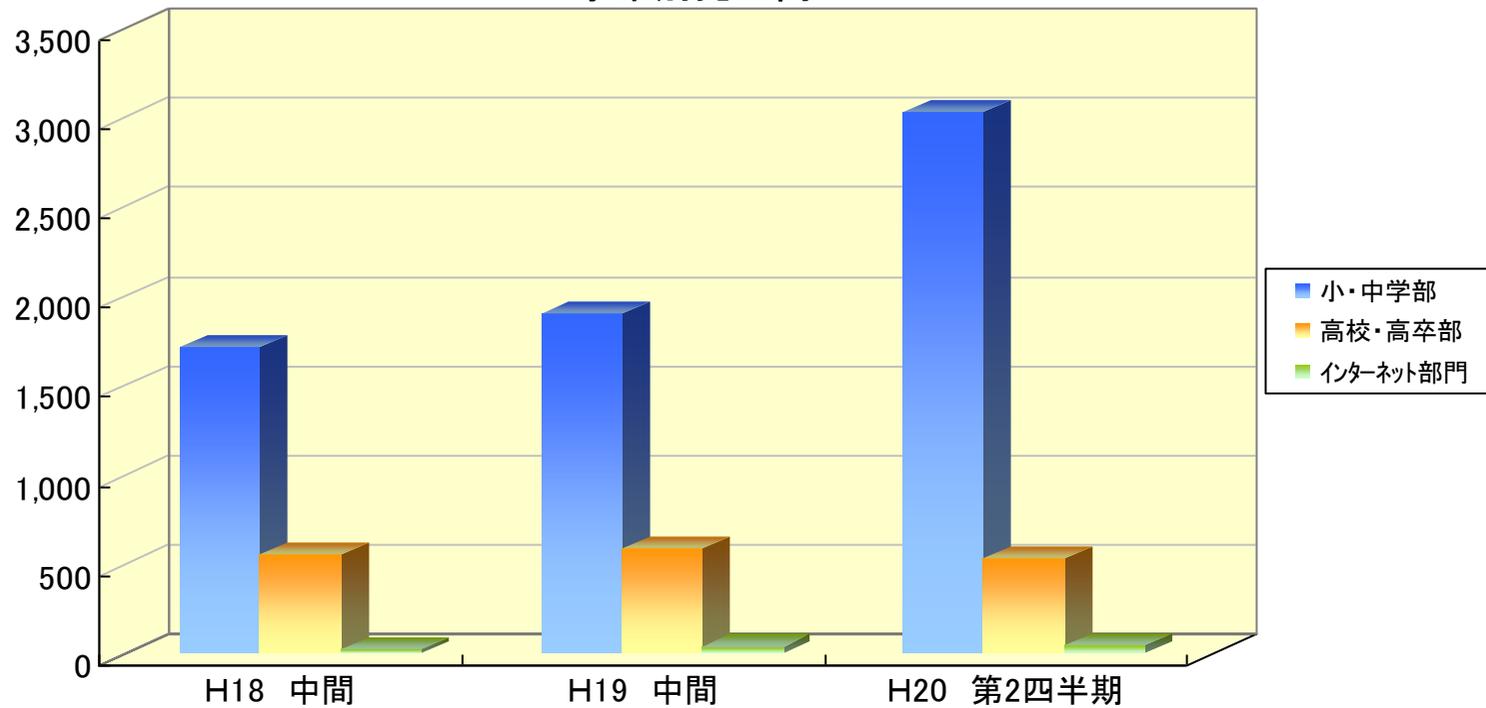
また、費用に関しましては、前期末に実施しました不採算校舎の閉校による費用削減、夏期合宿等を自社施設である清里自然学校で行ったことによる直接営業費削減、部門別予算統制の運用等により、連結経常利益は、予想を8.3%上回り、411百万円となりました。



売上高事業別資料

(単位:百万円)

事業別売上高



平成21年3月期 第2四半期決算 貸借対照表・キャッシュフローの変動

(単位: 千円)

貸借対照表	H18.9	H19.9	H20.9	前年比
流動資産	916,698	1,087,931	1,329,854	122%
固定資産(有形固定資産)	1,470,377	1,558,155	1,762,685	113%
(無形固定資産)	1,597	799	278,906	—
(投資その他の資産)	480,037	554,600	927,236	167%
繰越資産	—	—	—	—
流動負債	553,720	723,692	1,206,794	167%
固定負債	140,955	125,371	610,886	487%
少数株主持分	23,377	27,788	34,327	124%
資本金	806,680	806,680	806,680	100%
資本剰余金	1,243,664	1,243,664	1,243,664	100%
利益剰余金	319,118	490,296	607,178	124%
為替換算調整勘定	△ 70,821	△ 67,396	△ 61,326	91%
自己株式	△ 147,984	△ 148,611	△ 149,431	101%

キャッシュフロー	H18.9	H19.9	H20.9
営業活動によるキャッシュフロー	98,114	137,590	365,639
投資活動によるキャッシュフロー	△ 123,106	△ 97,229	△ 121,342
財務活動によるキャッシュフロー	△ 76,585	△ 77,948	△ 155,763
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	725,324	833,164	885,884

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は365百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益、営業債務の減少、前受金の増加、賞与引当金の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は121百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は155百万円となりました。

これは、主に長期借入金の返済による支出、配当金の支払額等によるものであります。



事業戦略・直近の状況

平成21年3月期の業績予想

(単位:百万円)

	H20年3月期	H21年3月期(予)	増減額	増減率	備考
売上高	5,488	7,700	2,212	40.3%	
経常利益	333	800	467	140.2%	
当期純利益及び純損失(△)	151	450	299	198.0%	

(注) 上記の業績予想は平成21年2月12日(「平成21年3月期 第3四半期決算短信」にて開示)現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

直近の状況

平成21年3月期 第3四半期業績

(単位:百万円)

	当期(第3四半期)	前期(第3四半期)	増減額	増減率	備考
売上高	5,614	4,001	1,613	40.3%	
経常利益	894	573	321	56.0%	
純利益及び純損失(△)	481	327	154	47.1%	

(注) 上記の業績は、平成21年2月12日「平成21年3月期 第3四半期決算短信」にて発表した内容であります。

会社沿革

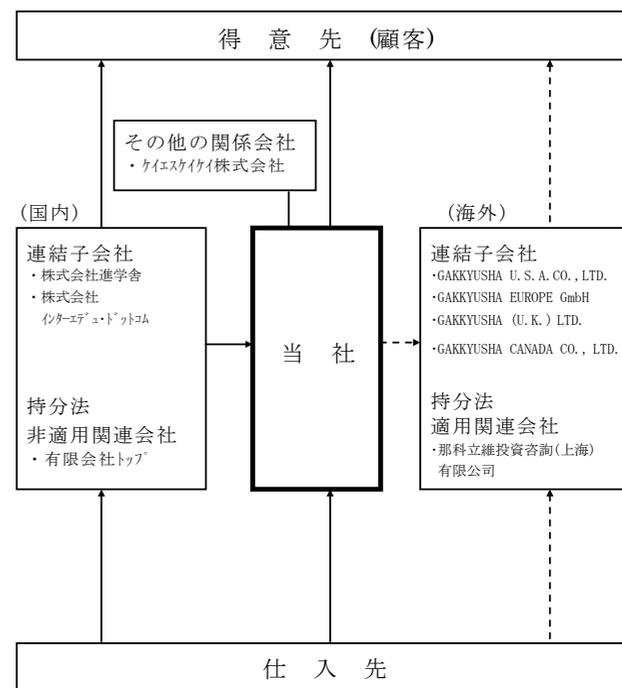
- 昭和51年10月 昭和47年9月創立の国立学院を母体として株式会社学究社を国立市中1丁目10番地2号に設立(資本金500万円)。
- 昭和52年2月 国立学院を国立学院予備校と改称。
- 昭和52年12月 初のフリースタANDING(独立)校舎として国立校本館竣工。昭島校以外の校舎を統廃合し、国立校本館へ吸収、校舎運営の効率化を図る。
- 昭和53年1月 業容の拡大に伴い、本社を国立市東1丁目4番地へ移転。
- 昭和56年3月 初の自社保有校舎として久米川校竣工。
- 昭和57年12月 創立10周年記念館(KG9ビル)を国立市に竣工。
- 昭和58年4月 大学受験浪人生を対象に浪人部を開設。
- 昭和60年12月 社団法人日本証券業協会(現 日本証券業協会)の承認により株式を店頭登録。
- 昭和61年6月 三菱信託銀行株式会社他7社との合弁会社、衛星教育ステーション株式会社設立。
- 昭和62年2月 ニューヨークに現地法人 GAKKYUSHA U.S.A.CO.,LTD.設立。
- 平成3年2月 最難関校受験のための専門塾「ENA」(エナ)を新設。
- 平成4年1月 デュッセルドルフに現地法人 GAKKYUSHA EUROPE GmbH設立。
- 平成5年1月 ロンドンに現地法人 GAKKYUSHA(U.K.)LTD. 設立。
- 国立学院予備校をENA-KG国立学院予備校と改称。
- 平成8年12月 校舎の名称を「ena」に統一。
- 平成9年1月 小学校低学年対象の専門私塾「C'ena」(セナ)を新設。
- 平成10年3月 個別指導塾「マイスクールena」を新設。
- 平成11年12月 最難関校受験のための専門塾「egg」(エッグ)を新設。
- 平成12年2月 衛星教育ステーション株式会社について、商号を株式会社インターエデュ・ドットコムに変更、あわせて会社の目的をインターネットによる受験、教育関連情報提供等に変更。
- 平成14年6月 本社機能を東京都新宿区西新宿に移管。
- 平成15年6月 委員会等設置会社に移行。
- 平成16年12月 ジャスダック証券取引所に上場(移行)。
- 平成20年1月 株式会社進学舎の全株式取得(enaグループへの移管)。

事業の内容

当社グループは、中学、高校及び大学への受験生を対象に進学指導を中心とする教育を行う私塾(ena、マイスクールena、進学舎)の運営に携わっており、関東圏、沖縄県及び北米、中国、欧州においてその事業展開を図っております。

当社グループにおいて以上の事業を行う子会社、関連会社、その他の関係会社及び(株)学究社との取引関係は下記のとおりです。

会社名	事業内容	事業の種類別セグメントにおいて属する事業区分	(株)学究社との取引関係
子会社 (株)進学舎	東京西部地域を中心とした小学生から高校生を対象とする進学塾「進学舎」の運営	小・中学部及び高校部	—
(株)インターエデュ・ドットコム	インターネットによる受験、教育情報の配信サービス提供	インターネット部門	パートナー広告掲載等
GAKKYUSHA U.S.A.CO., LTD.	米国において、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	小・中学部及び高校・高卒部	教材等の購入等
GAKKYUSHA EUROPE GmbH	ドイツにおいて、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	同上	同上
GAKKYUSHA (U.K.)LTD.	イギリスにおいて、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	同上	同上
GAKKYUSHA CANADA.CO.,LTD	カナダにおいて、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	同上	同上
関連会社 (有)トップ	沖縄において、小学生から中学生迄を対象とする私塾「ena」の運営	—	同上
恵那科立維投資咨詢(上海)有限公司	中国において、邦人子女を対象とする塾「恵那科立維」の運営コンサルティング業務	—	同上
その他の関係会社 ケイエスケイ(株)	不動産賃貸業等	—	—



(注) ———→ 販売(国内) - - - - -> 販売(海外)